

このメールは、名刺交換させていただいたお客様に最新情報をお届けしています。
今後の配信を希望されない場合はメール下部リンクより配信停止が行えます。

こんにちは、イトヨーギョーの小谷です。
連日の猛暑で、外に出るだけで汗が噴き出すような日が続いています。
夏の青空が広がっていたかと思えば、突然雨雲が発生しゲリラ豪雨になったりと、注意が必要な季節です。こうした極端な気象への備えは、インフラやまちづくりにおいてますます重要になっています。

今回は、大雨時にマンホールふたの浮き上がりを防止する商材をご紹介します。

マンホールのふたが吹き飛ぶ！その原因は

先日、関東で記録的短時間大雨情報が相次いで発表され、横浜市内ではマンホールのふたが吹き飛んで水が噴き出し、アスファルトなどが飛散し、車のフロントガラスが破損したというニュースがありました。

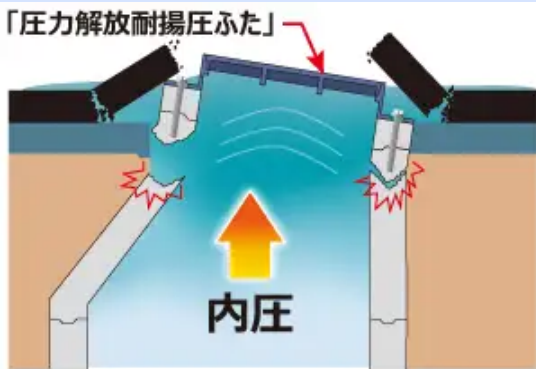


原因は、大量の雨水が下水管に流れ込み、下流に流しきれなくなった雨水により下水管内の圧力が上昇、これによりマンホールのふたや周辺の部材を吹き飛ばした可能性が考えられます。

JIS規格のふたを使用した対策

対策として、JIS規格により「**圧力解放耐揚圧性能**」を持ったふたが規定されています。
耐揚圧性（＝下からの力に耐える力）を持ち、圧力開放（＝空気や水の圧力を安全に逃がす）性能を持ったふたのことで、二重蓋構造（内蓋が圧を分散）、スリット付き蓋（空気抜け構造）などがあります。

インサートも強い！ふた浮上防止マンホール



上記のような性能を持ったふただけの対策では、このふたの荷重強さよりもマンホールの斜壁のインサート強度が弱く、先にマンホールの斜壁が破壊する可能性があります。

当社のふた浮上防止マンホールは、**補強部材と高強度コンクリートの組み合わせにより、インサート引抜強度を向上し、「圧力解放耐揚圧ふた」との併用により、マンホールふたの浮上を防止します。**

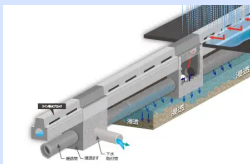
なお、「圧力解放耐揚圧ふた」も取り扱っております。

従来品	ふた浮上防止マンホール
インサート引抜荷重 30～50kN	インサート引抜荷重 106kN 以上

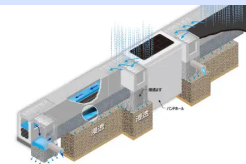
集中豪雨が多い地域、水位上昇しやすい都市部、アンダーパスなど対策が必要な場所でぜひご検討ください。

[製品詳細はこちら](#)

その他の災害対策製品



路面冠水抑制システム
(都市部用)



路面冠水抑制システム
(生活道路用)



災害対策製品マップ

▼出張展示会開催します▼

当社では、例年製品のPR活動として出張展示会を実施しております。
トラックの荷台に製品の実物やミニモデルを積載してお伺いし、実際に製品をご覧いただきながらご紹介いたします。



例年ご参加いただいた方からは、なかなか見る機会のない実物を見ることで熱心なご質問をいただくなど、貴重な機会となっております。
今年も、9月～11月にかけて全国各地で行う予定です。ご希望の方はお問い合わせフォームよりお気軽にお問い合わせください。

最後までご覧いただきありがとうございます。

[お問合せはこちら](#)

お手数をお掛けしますが
配信停止は[こちら](#)
ご愛読ありがとうございました！

※上記をクリックいただいても配信停止ができない方は
こちらのメールに直接“配信停止”とご返信ください。

◆発行元◆

株式会社イトヨーギョー 営業企画室
〒531-0071 大阪市北区中津6丁目3-14
TEL：06-6455-2503
<https://itoogyo.co.jp/>

イトヨーギョー-Instagramはじめました！



社員紹介や社内の雰囲気
展示会や出張展示会、
各種イベント、製品に関して
更新していきます！



<https://www.instagram.com/itoogyo/>

